



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 ブルドックソース株式会社

コード番号 2804 URL <http://www.bulldog.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 池田 章子

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長

(氏名) 佐藤 貢一

TEL 03-3668-6811

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	12,368	△3.2	522	△37.1	610	△34.7	270	△43.6
24年3月期第3四半期	12,779	1.9	831	△0.9	935	△0.1	479	61.8

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 264百万円 (△12.1%) 24年3月期第3四半期 300百万円 (223.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	3.93	—
24年3月期第3四半期	6.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	19,565	14,693	75.1	215.03
24年3月期	20,178	14,771	73.2	214.19

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 14,693百万円 24年3月期 14,771百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	1.50	—	2.00	3.50
25年3月期	—	1.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	2.00	3.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,450	△1.5	650	△31.2	750	△31.7	350	△44.3	5.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」を参照してください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示を参照してください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	69,774,401 株	24年3月期	69,774,401 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	1,438,358 株	24年3月期	811,825 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	68,753,232 株	24年3月期3Q	69,074,300 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年12月31日)におけるわが国経済は、一部において東日本大震災後の復興需要もあり緩やかな回復の兆しも見えたものの、中国など海外の景気減速や長引く円高による輸出不況により厳しい状況が続いております。とりわけ個人消費につきましては消費増税や厳しい雇用・所得環境などによる将来への不安から消費の好転は見られず、引続き低調な推移となりました。

食品業界におきましても、デフレ基調は続いており企業間競争の激化や長引く消費者の節約志向により厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループは、生産体制の効率化や業務改革を推進し、急速に変化する市場環境の変化に対応できるよう努力を重ねてまいりました。

また、幅広いお客様に支持されるよう「安全・安心・信頼」の商品づくりに取り組み、主力商品である家庭用ウスター・中濃・とんかつソースの需要の喚起を続けるとともに、中食や惣菜業者の新規開拓など業務用商品の販売強化も積極的に取り組んでまいりました。

昨秋発売しました新商品「ブルドックうまソース」はTVCMを投入するとともに、炒めて、煮て、焼いておいしい画期的新万能調味料の商品特徴を広く知っていただくため店頭でのデモンストレーション販売やイベントでのサンプリングなどの活動を行ってまいりました。

イカリソースにおいては「かけずに、まぜまぜさせた焼きソース」の販促活動に傾注し、たこ焼き器プレゼントキャンペーンなどを実施しております。

以上の結果、売上高におきましては、対前年同期比4億1千1百万円減少し、123億6千8百万円(前年同期比3.2%減)となりました。

営業利益におきましては、対前年同期比3億8百万円減少し、5億2千2百万円(前年同期比37.1%減)、経常利益におきましては対前年同期比3億2千4百万円減少し、6億1千万円(前年同期比34.7%減)、四半期純利益におきましては、対前年同期比2億9百万円減少し、2億7千万円(前年同期比43.6%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6億1千3百万円減少し、195億6千5百万円となりました。主なものは、流動資産では、現金及び預金が1億8千5百万円減少し、固定資産においては、投資有価証券が1億5千8百万円減少したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ5億3千5百万円減少し、48億7千1百万円となりました。主なものは、流動負債ではその他に含まれる未払金が3億1百万円減少し、固定負債においては、長期借入金が3億1千万円減少したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ7千7百万円減少し、146億9千3百万円となりました。これは主に自己株式1億円の減少などによるものです。これにより自己資本比率は、75.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しにつきましては、平成25年1月30日に公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,658	2,472
受取手形及び売掛金	4,442	4,606
商品及び製品	443	415
原材料及び貯蔵品	84	103
仕掛品	27	22
繰延税金資産	211	211
その他	57	67
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	7,925	7,899
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,167	2,045
機械装置及び運搬具（純額）	1,147	944
土地	2,711	2,711
その他（純額）	62	73
有形固定資産合計	6,089	5,774
無形固定資産	57	58
投資その他の資産		
投資有価証券	5,486	5,327
繰延税金資産	79	—
その他	575	564
貸倒引当金	△35	△58
投資その他の資産合計	6,106	5,834
固定資産合計	12,253	11,666
資産合計	20,178	19,565

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,754	1,756
1年内返済予定の長期借入金	310	310
未払法人税等	21	58
未払費用	953	911
賞与引当金	189	93
その他	402	142
流動負債合計	3,631	3,272
固定負債		
長期借入金	780	470
繰延税金負債	—	79
退職給付引当金	810	854
長期未払金	166	166
その他	18	28
固定負債合計	1,775	1,599
負債合計	5,407	4,871
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,044	1,044
資本剰余金	2,564	2,564
利益剰余金	11,525	11,554
自己株式	△434	△534
株主資本合計	14,699	14,628
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71	65
その他の包括利益累計額合計	71	65
純資産合計	14,771	14,693
負債純資産合計	20,178	19,565

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	12,779	12,368
売上原価	6,098	5,978
売上総利益	6,681	6,389
販売費及び一般管理費	5,850	5,867
営業利益	831	522
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	114	109
投資有価証券売却益	—	9
その他	13	8
営業外収益合計	127	127
営業外費用		
支払利息	21	15
貸倒引当金繰入額	1	22
その他	1	1
営業外費用合計	23	39
経常利益	935	610
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	—	19
特別利益合計	0	19
特別損失		
固定資産除却損	13	2
投資有価証券評価損	72	66
災害による損失	30	—
関係会社出資金評価損	—	49
その他	9	0
特別損失合計	124	119
税金等調整前四半期純利益	810	510
法人税、住民税及び事業税	331	240
法人税等合計	331	240
少数株主損益調整前四半期純利益	479	270
少数株主利益	—	—
四半期純利益	479	270

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	479	270
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△178	△6
その他の包括利益合計	△178	△6
四半期包括利益	300	264
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	300	264
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、ソース類の製造販売事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。